


平成26年度補助事業等実績報告書

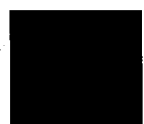


平成27年4月30日

函館市長 工藤 壽樹 様

住 所 函館市 

補助事業者等 団 体 名 大潤老人クラブ福寿会

代 表 者 名 会 長 大 吉 良 吉 

補助事業等の名称 老人クラブ運営事業

平成26年7月16日函福高をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成27年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 金 62,900 円

補助金等領収済額 金 62,900 円 ✓

補助金等領収未済額 金 0 円

(2-1)

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日	昭和51年4月1日
	構 成 員	33人 (賛助会員等を含む。)
	営む主な事業	老人クラブ活動の運営
補助事業等の内容	別添のとおり。	
補助事業等の実施による効果	各種老人クラブ活動を通じ、会員相互の親睦を図るとともに、クラブ活動および社会活動の参加等による生きがいの高揚ならびに健康の増進に寄与した。	
備 考		

(2-2)

老人クラブ運営事業内容説明書（実績用）

1 会議開催内容（総会・役員会）

開催月日	会議名	議題等	参加人員
3月29日	第1回役員会	総会打合せ等	4人
3月29日	総会	予算・決算 事業報告・計画	20人
4月30日	第2回役員会	春の研修旅行打合せ	6人
9月20日	第3回役員会	秋の研修旅行打合せ	5人
2月20日	第4回役員会	新年度総会打合せ	5人
月 日			人
月 日			人

2 事業内容（生きがいと健康づくりのための、クラブ本来の社会活動等）

実施月日	事業内容（事業名・実施場所）	助成金を受けた事業に○印	参加人員
4月10日	月例会 恵山市民センター		15人
5月23日	春の研修旅行 七飯町		28人
6月6日	月例会 恵山市民センター		12人
7月4日	月例会 恵山市民センター		15人
8月8日	月例会 恵山市民センター		5人
9月5日	月例会 恵山市民センター		9人
10月3日	月例会 恵山市民センター		12人
10月3日	秋の研修旅行 南茅部地区		20人
11月20日	お達者交流会 恵山コミュニティセンター		15人
12月5日	月例会 恵山市民センター		9人
1月16日	月例会 恵山市民センター		9人
2月5日	月例会 恵山市民センター		2人
2月16日	函老連東部方面地区親睦会 南茅部総合センター		10人
月 日			人
月 日			人
月 日			人
月 日			人

※町会などから特別に助成金を受けて実施した事業であるときは、○印をつけてください。

(2-3)

8字
3字

補助事業等の収支決算書
(平成26年度老人クラブ運営費補助金)

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 費	79,000	62,000	79,200	59,429	△200	△2,571	1人2,400円×33人
市補助金	62,000	62,000	62,900	62,900	△900	900	(均等割) 1クラブ20,000円 (会員割) 1,300円×正会員数
寄付金その 他の収入	10,000	10,000	10,021	10,021	△21	21	町会より寄付金 預金利息
繰越金	35,000	35,000	35,710	35,710	△710	710	
合 計	186,000	169,000	187,831	168,060	△1,831	△940	

※補助金の内訳

$$20,000 \text{ 円} + 1,300 \text{ 円} \times 33 \text{ 人} = 62,900 \text{ 円}$$

(4月1日現在の正会員数)

※「正会員」とは、一つのクラブだけに加入する者をいいます。

なお、賛助会員は重複して加入できます。

【項目の説明】

① 会費

60歳以上の「正会員」と、60歳未満や、60歳以上で複数クラブに加入している者の「賛助会員」から会費として納入させた金額をいいます。

② 市補助金

市からの補助金をいいます。

均等割(20,000円)と、会員割(1,300円×正会員数)を加えた額。

③ 寄付金その他の収入

会費、市補助金、繰越金以外の収入をいいます。

(寄付金、町会助成金、事業関係の臨時収入、積立金からの繰入など)

④ 繰越金

前年度からの繰越金をいいます。

(2-4)

支出の部

(単位：円)

項目	本年度予算額①		本年度決算額②		増減①-②		内 訳
		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業		うち、 補助対象 事業	
会 議 費	50,000	50,000	47,060	47,060	2,940	2,940	総会 役員会
事 業 費	70,000	70,000	85,000	85,000	△15,000	△15,000	研修旅行 その他
事 務 費	60,000	49,000	31,920	21,000	28,080	28,000	事務消耗品、社協会費 困老連負担金 10,920円(補助対象外経費)
慶弔・交際費	6,000	0	3,000	0	3,000	0	(全額補助対象外経費)
積 立 金	0	0	15,000	15,000	△15,000	△15,000	記念式典積立金
予 備 費	0	0	0	0	0	0	
合 計	186,000	169,000	181,980	168,060	4,020	940	

収支差引額

5,851円

【項目の説明】

① 会議費

総会、役員会を開催するときに必要とする経費をいいます。

② 事業費

奉仕活動、健康づくり、教養・研修会、地域交流、旅行、レクリエーション、一般例会、事業実施の打合せ会議等のために必要とする経費をいいます。

③ 事務費

会議費、事業費、積立金、予備費以外の全ての経費をいいます。

④ 慶弔・交際費

会員等への慶弔費やクラブとしての交際費をいいます。(補助対象外経費)

⑤ 積立金

10周年記念など、将来のために積立をする場合の金額をいいます。

⑥ 予備費

決算額については、0円となります。